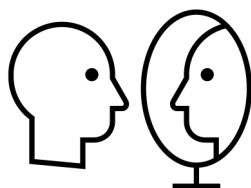


人間文化課程
現代文化専修
プログラム
パンフレット

目次

- 1.現代文化専修プログラムについて . . . p.2
- 2.卒論執筆までのスケジュール . . . p.3
- 3.履修の取り方 . . . p.4
- 4.現代文化専修プログラム担当の先生方の紹介
. . . p.8
- 5.現代文化専修プログラムの演習の雰囲気・感想
. . . p.16
- 6.R4前期 文化事象探究B(課題解決活動)
. . . p.21
- 7.卒論執筆について . . . p.23

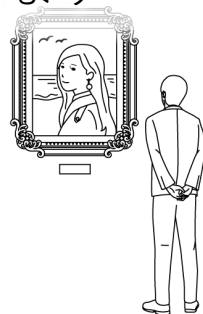


取り扱っている内容

どんなテーマもOK！



消費、芸術、思想など
「現代」につながるもので
あれば、自分の興味・関心をもとに
研究することができます



卒論執筆までのスケジュール

2年10月 プログラム決定

プログラムを決め、履修の手引きを見ながら、必要な講義、特講、演習を履修する



～3年 興味のある分野を 模索・調査

講義などを通して、自分は何に興味があるのか、研究したいのか考える



4年4月

卒論テーマを決める

興味関心をベースに卒論テーマを決定
卒論担当教員を決める



4年11月 卒論中間発表

現代文化専修プログラムの担当教員 & 2
・3年の学生から質問・意見交換



4年1月 卒論提出！

興味関心をベースに卒論テーマを決定
卒論担当教員を決める



履修の取り方

履修状況 3年Yさんの場合 (主 現代文化 副 スポーツ)

- 2年前期 ・現代文化プログラムを主専修にすると決めた。
・他課程科目を取り終わるようにした。

時間(校時)	月	火	水	木	金
1		現代政治を見る眼	総合科学基礎 (地域政策) A		
2	経済学基礎Ⅰ	スポーツ文化論			健康づくり運動論
3	ドイツ文学講義B		表象文化論A	美学芸術学入門	
4		現代文化論		文化記号論Ⅰ	
5			音楽文化史A		
6					

教養 1コマ
他課程 2コ

主専修 4コ

副専修 2コ

自由 1コマ
選必② 1コ

2年後期

- ・プログラム必修の文化事象探求Aを履修。
・集中講義で現代文化特講Aを履修。

時間(校時)	月	火	水	木	金
1		憲法			
2	比較文学論特講A	スポーツプロデュース論	ドイツ語基礎	三陸の研究	
3	日本文学講義B	スポーツ心理学	表象文化論B	言語習得論B	
4		社会文化思想論Ⅳ	文化事象探求A	文化記号論Ⅱ	
5					
6					
集中講義	現代文化特講A				

教養 2コマ
主専修 5コ

副専修 2コ

自由 2コマ
選必① 1コ

プログラム必

3年前期

- ・ 演習の授業を取り始める。
- ・ 学部必修授業が火曜日5限にある。

時間(校時)	月	火	水	木	金
1	健康運動処方論			スポーツと栄養	
2	社会文化思想論演習A	ソーシャルデザイン論演習A	メディア文化論特講B		
3			文化事象探究B		
4			文化記号論演習A		
5		総合科学論I			
6					

主専修 4コマ
副専修 2コマ
プログラム必 1コマ
学部必 1コマ

こだわり

- ・ 金曜日は授業を入れないで、全休にしています。
- ・ 2年生の頃は、3年生から始まる演習の雰囲気や選び方がイメージできなかったもので、文化事象探究Aで同じグループだった先輩方に相談していました。みんな優しかったです。
- ・ いろいろな先生の授業をとるようにしています。

3年 Nさんの場合（主 現代文化 副 行動科学）
 もともと行動科学を主専修にするつもりだったが、現代文化に変更した。

2年前期(左上) 2年後期(真ん中) 3年前期(左下)

期限(校時)	月	火	水	木	金
1		現代政治を見る眼		人間行動論	
2	経済学基礎Ⅰ	認知心理学（知覚・認知心理学Ⅰ）	基礎統計学	言葉の世界	人間学
3	家族社会学		心理学概論		社会心理学（社会・集団・家族心理学）
4			社会調査実習	文化記号論Ⅰ	
5			社会調査実習		
6					

2 年前期

この頃は行動科学の講義を中心に履修していましたが、副専修として現代文化の講義も1コマだけ履修していました。

2 年後期

この頃も2年前期と同じく行動科学の講義を中心に履修していました。

期限(校時)	月	火	水	木	金
1				自然と法則	
2	現代社会の社会学		人格心理学（感情・人格心理学）		
3		日本語表現基礎	統計学（検定・推定）		
4	環境政策論Ⅰ	フランス語基礎	心理学基礎実験（心理学実験）	文化記号論Ⅱ	人間学演習A
5	ソーシャルデザイン論		心理学基礎実験（心理学実験）		実験心理学（神経・生理心理学）
6					
集中講義 ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興					

期限(校時)	月	火	水	木	金
1					
2	社会文化思想演習A	ソーシャルデザイン論演習A	メディア文化論特講B		
3		臨床心理学特講（心理学的支援法Ⅰ）	文化事象探究B		
4	社会文化思想論Ⅰ		文化記号論演習A		
5		総合科学論Ⅰ	音楽文化史A		
6					
集中講義 文化人類学 現代文化特講B					

3 年前期

主専修を行動科学から現代文化に変更しました。集中講義で現代文化の講義を履修しています。

アドバイス

- 主専修の変更は3年前期が始まる前までに。
- いろんな先生の演習を履修してみてください。

現代文化専修
プログラム
担当教員の紹介

現代文化専修プログラム担当の先生方 (五十音順)

池田成一 先生



専門分野

- ・ヘーゲルを中心にした近代の社会思想史、あるいは文化思想史です。ヘーゲルに与えたルソー、アダム・スミスの影響を重視しています。「合理化」と「文明化」との関係というテーマで近代を見ていくことが最終的なねらいです。
- ・釜石の出身ということもあり、岩手の近代思想史もやっています。新渡戸稲造が中心です。
- ・「消費文化論」は現代日本の思想を考えるとという観点からやっています。

好きな食べ物

焼肉、冷麺、冷やし中華

最近指導した卒論のテーマ

「若者の人間関係における「キャラ」、インターネット社会における炎上加担と正義感」
「巡礼からみるダークツーリズムの現代的意義」、「ケルゼン法学の現代的意義」
「国家神道に回収しきれない神道 一出雲神道に着目して」

現代文化専修プログラムに進みたい学生におすすめの本

土井隆義氏の一連の岩波ブックレットの著作と『友だち地獄』

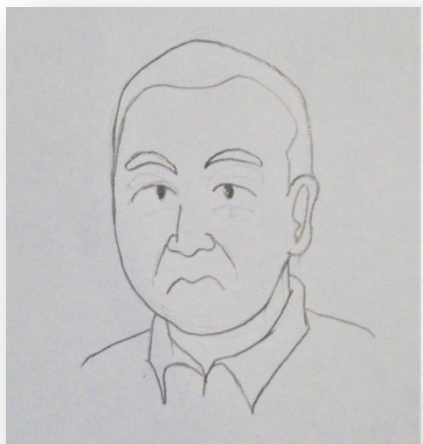
國分功一郎『暇と退屈の倫理学』、新渡戸稲造『修養』、ルソー『人間不平等起源論』

学生へ一言

日本もいよいよこれから大変な時代になるかもしれません。

大学時代によく勉強して、自分なりの思想をもつようにしてほしいと思います。9

木村直弘 先生



専門分野

音楽や音についての研究（音楽学、サウンドスケープ論）がメインですが、宮澤賢治の研究をしたり、映画、アニメ、TVドラマ等の分析も行ったりと、研究対象は多方面にわたるので、「美学藝術学」というよりは「表象文化論」ということになるでしょう。

好きな食べ物

スポンジ系のお菓子と「包子（バオズ）」（中華まん）

最近指導した卒論のテーマ

絵本『おおきな木』研究 — 与える木の「幸せ」と母子関係をめぐって —

映画『ショーシャンクの空に』の分析 — メリトクラシーの観点から —

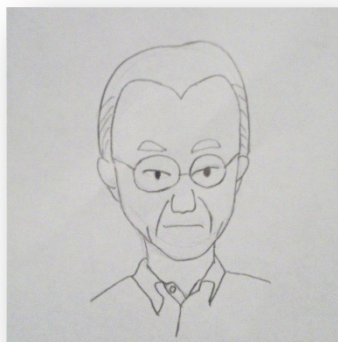
現代文化専修プログラムに進みたい学生におすすめの本

本当はダントツ一押しがありますが、大部になるのでやめておいて、学生さんが好き嫌いなく読めて自分なりに考えるきっかけをもらえそうな、以下の最近のものを。

ハナムラチカヒロ『まなざしの革命：世界の見方は変えられる』（河出書房新社、2022年1月）

学生へ一言

上掲の本が一例ですが、皆さんも、多様な見方（＝critical thinking、複眼的思考、鳥瞰的思考etc.）ができるように、日頃から心がけてみてください。



ヨーロッパ文学
文学一般
教育社会学
記号論

好きな食べ物
粉もん(関西人だから)



ゼミ 文化記号論演習

自分の興味のある本についてレジュメを作成し、20分程度発表する。その後、質疑応答など。人数は20人弱。(22年前期文化記号論演習A)

発言しやすく楽しい雰囲気。話が脱線することも割と多い。発表者はレジュメづくりに追われる。

最近指導した卒論のテーマ

- ・現代の若者の幸福感と価値観との関係
- ・現代におけるラジオの役割について
ー「深夜ラジオ」を中心にー
- ・適応主義はどのように捉えることが可能なのか

学生へのメッセージ

当たって砕けろ！挫折してからがスタートだ。なんでも果敢に挑戦してください。

いつも学生の皆さんからいろいろ学んでいます。



数理物理
物性基礎

最近では、情報技術やweb技術をもちいた情報デザイン、ソーシャルデザイン、コミュニケーションの場のデザイン、地域情報化に強い興味をもつ。

好きな食べ物(盛岡)

たかみ屋「うまにラーメン」「ワンタンメン」柳家「キムチ納豆ラーメン」

ゼミ ソーシャルデザイン論演習

情報デザインやソーシャルデザインのさまざまな事例について調べたことを発表し、それについて議論する。人数は20人弱。個人発表を1周した後、3～4人でのグループ発表がある。(22年前期 ソーシャルデザイン論演習A) 発表はパワーポイントで行う。発表順はじゃんけん大会で決めた。

最近指導した卒論

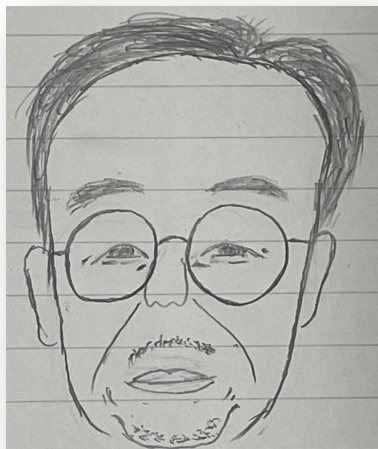
- ・地元志向学生の自己実現のイメージについての考察
- ・AIの倫理的問題ー既存の問題と新しい問題ー

学生へのメッセージ

大学のうちに、自分の興味のある対象やテーマや問題の一つ、いや一つには絞れなくてもよいのですが、とにかく見つけよう。そしてそれにのめりこむような体験を是非してみましょう。出会うためにはアンテナを高くはること。もう一つ。できるだけいろんな人にも出会おう。そしていろんなことを話してみましょう。出会うためには積極的であること。

来年度からの 新規担当教員の紹介

音喜多信博先生



専門分野

現代ドイツ語圏・フランス語圏の
哲学的人間学、生命倫理学

ゼミ 人間学演習A(2021後期)

〈授業の概要〉

本演習では、テキストとしてマイケル・サンデル著『これからの「正義」の話をしよう』を使用しながら、ベンサムやカント、ロールズといった様々な社会哲学、政治哲学の概要について学んだ。

〈授業の形式〉

毎回担当者がテキストの指定されたページ分のレジュメを作成し、発表を行った。その後、受講者のレスポンスカードをもとに質疑応答と議論を行った。

松下 隆志先生



専門分野

ロシア文学・文化
（とくに現代）
文学作品の翻訳

好きな食べ物

スープカレー

ゼミ ロシア文学・文化論演習

現在はロシアの文化を学ぶ学生が中心。おもに外国語の文献の講読をしたり、学生に研究発表してもらったりしている。少数精鋭といった感じで、真面目な学生が多いとのこと。

学生へ一言

現代は未開拓の面白い事象に満ちています。ぜひフロンティア・スピリットをもって自分だけの研究対象を見つけてください。

演習の雰囲気・ 感想

・池田先生の演習の雰囲気・感想

社会文化思想論演習A(2022年前期)

演習の形式は、『暇と退屈の倫理学』（新潮文庫、2022）を教科書として、章ごとに分担しながらレジュメを作成し、それをもとに発表を行う形式となっていました。発表後は、先生がレジュメをもとに内容の深掘をしたり学生からの質問に答えてくれたりします。全体的に先生が一人で語り続けている印象（？）を受けましたが、どのお話を興味深く、本演習を通じてテキストの内容を深く理解することができました。

・木村先生の演習の雰囲気・感想

芸術文化論演習A(2022前期)

演習の形式は、個人でのテーマ設定・参考文献などの要約をプレゼンテーションし、それをもとに質問、議論などをする形式となっております。私が演習を受講した際は、音楽をテーマにした参考文献、漫画、絵画などの研究についてのプレゼンテーションが多い印象でした。木村先生は美学芸術学や、音楽史などの講義も担当していらっしゃるため、関連するテーマで意見を伺える機会として役に立ちました。

・後藤先生の演習の雰囲気・感想

文化記号論演習A(2022年前期)

演習の形式は、自分が興味を持った本についてのレジュメを作成し、それをもとに発表と質疑応答を行う形式となっていました。質疑応答の際には、後藤先生から何度も質問されることもあると思いますが、困ったときには他の学生がフォローしてくれることもあるので安心して臨んでください。

・五味先生の演習の雰囲気・感想

ソーシャルデザイン論演習A（2022年前期）

演習の形式は、前半では全国あるいは世界各地のソーシャルデザインに関する事例を調べ、パワーポイントを用いた個人発表をし、議論を行う形式となっていました。また後半では、岩手県内におけるソーシャルデザインの事例に焦点を当て、グループごとに作業と発表を行う形式となっていました。本演習では、様々な地域でのソーシャルデザインの試みや学ぶことができたほか、他の人の発表を参考にした仕方を考え、実践することができました。と思います。

R4前期

文化事象探求B の活動内容紹介

R4前期 文化事象探究B(課題解決活動)

1班 古本屋「がじん堂」で持て余している古書を用い、岩大生が本に触れる機会を作る。

→当初の予定を上回る冊数の本の引き取りに成功。

2班 岩大生の自転車ルール違反者の低減。

→プラカードを用いた注意喚起により、自転車の歩道使用率や逆走率が減少。

3班 岩大における放置傘の貸し出し活動。

→QRコード付きの傘を貸し出し、アンケートを実施。改善点には、活動の周知や返却率が挙げられた。

4班 プリンター室と合同研究室およびその保管資料の有効活用。→散乱した卒論の整理とスペースの有効活用
に成功。

5班 現代文化専修プログラム内の就活に関する情報不足解消。

→4年生の就活スケジュールをグループLINEで共有。アンケート結果から、3・4年生の交流機会を設ける必要性を見出す。

6班 現代文化専修プログラムの改善案

→プログラム紹介パンフレットを作成。得られたフィードバックをもとに完成版作成中。

卒論執筆 について

卒論執筆へのアドバイス

○論文展開上の留意点

*** アンケート調査や聞き取りなどの実施調査はあるものの、ソース（出所）が一つしかなかったり、調査結果の分析が不十分で、考察が希薄。**

→ アンケートの形式、学生研究の適切な対象範囲を学ぶ。
（ex 社会調査法など）

*** テーマに関する歴史的展開の記述や先行研究のまとめに追われ、論理的な展開や問題意識が希薄。**

→ 論文の課題設定までの型を知る必要がある。

例えば、先行研究の中で今後の課題とされる部分を扱うパターン、メインの先行研究に対する批判的分析のパターン、新たに調査項目を設定して実際にアンケートを取るパターンなど、卒論の問題提起に至るまでのパターンを理解しておくといい。

→ 卒論制作に向けた長期的スケジュールを予め決めておき、論理的考察が十分にできる時間を確保しておく。

卒論執筆へのアドバイス

***学説を列挙・紹介しているものの、自身の思考・思索が見受けられない。**

→複数ある学説の中でどの立場をとるかなどをはっきりさせる。

→普段から多面的な考察や批判的読み方ができるよう意識しておく。（ex日本語読解基礎など）

***作品を享受・解釈しているものの、その意義や研究史上的位置づけなど、次への展開がない。**

→一つの論文に対する反対意見、批判などの視点を含む論文も見つけると研究の歴史、流れが整理しやすい。

***問題設定が有意義でなく、先行研究等も把握せずに、自身の意見を述べる（提言など）だけ。**

→問題設定を有意義にするためには、先行研究で説明される研究の意義を確認する必要がある。先行研究の+ α 、延長線として自分の研究の課題を設定すると意義のある研究内容がつくりやすい、かも？

おすすめ参考文献

- 「新版 論文の教室 - レポートから卒論まで - 」 戸田山和久 (2012) NHK出版
- 「大学生と留学生のための論文ワークブック」 浜田麻里ほか (1997) くろしお出版
- 「日本語表現のレッスン - 文章技法からイベント・プレゼンの企画と実践まで - 」 長沼行太郎ほか (2003) 教育出版

などなど…



卒論テーマの系統

- 物語分析：妖怪、ゾンビ、絵本、映画分析、キャラクター論、記号論的分析、オノマトペ、メディア分析など
- 社会問題系：カスタマーハラスメント、SNSなどの問題、コミュニケーション系の問題、ゲーム依存、バーチャル系（バーチャルアイドルやバーチャルYouTuber、仮想空間コミュニティなど）、コロナとライブハウスの音楽性について、AI、保護猫活動など
- 思想系：カワイイ論、幸福論、化粧観、神道、日本のアイドル文化、「推し」についてなど
- 地方関連：ダークツーリズム、震災関連、世界遺産、青森における起業者と経済成長率についてなど

おわりに

～制作者からメッセージ～

現代文化プログラムは自由な雰囲気と優しい人が魅力だと思います。なんとなく入った私でも楽しく過ごせているので、おすすめです。

現代の文化に関わる様々な分野について広く学ぶことができるので、目標や夢、やりたいことを持たずに入った人でも、これから新しく自分のやりたいことが見つかると思います。

少しでも興味の持ったことがあれば、とりあえずそれについて調べたり先生に聞いてみると良いです。

それが卒論に繋がるかもしれないので、そのきっかけとしてこのパンフレットを活用して頂ければと思います。

最後までお読みくださり
ありがとうございました！

＊パンフレット制作者＊

井上 ナオミ

蔵谷 功

千葉 もみじ

野村 一朗

山形 捺乃

